

Kazuki Hiramine

Race Report

Date : 2017 年 8 月 6 日 Event : Super GT Round 5 Team : JLOC Class : 300 Class

Driver : Dr1 織戸学 Dr2 平峰一貴 Car : Lamborghini Huracan GT3 Circuit : Fuji Speedway

Qualify 1 織戸学 P16 Time 1'38.905

アタックラップ中に他車のトラフィックの影響でタイムロス。残念ながら Q1 敗退となっていました。セクター1,2 とペースを上げて来ていただけに悔しい。しかし、今大会で新たに発見したセットアップにより車のバランスは非常に良く出来上がっていたので、決勝は絶対に追い上げれると思っていました。また、ここへ来て自分達は未だにノーポイントノーウェイトだったので、決勝ではストレートスピードを活かして戦うようにストラテジーを組みました。

Race Finished P7

織戸選手がスタートを担当。かなりペースも良く予定より多く周回し 28 ラップ目でピットイン。自身に交代し、タイヤは 4 輪とも交換してピットアウト。車のバランスも良く、前に追いついて行くのが分かりました。この時の自身はとにかく燃えていました。前に獲物が見える度にワクワクしていました。沢山のライバルとバトルをしましたが、ワンチャンスを逃さず仕留める事だけに意識。そして、気が付けばポイント圏内で 7 位を走行。6 番手の 7 号車 BMW を追いかけておりましたが、30 秒近くも離れていたためタイヤマネージメントをする事に切り替えてそのままフィニッシュ。

Summery

今シーズン初のポイント圏内 7 位で終える事が出来ました。ここ数戦は非常に苦戦を強いられており、もうこれ以上落とす事は出来ない。この崖っぷちの状況を何とか脱出して流れを変えなければと強く思っていました。富士に入るまで色んな準備を行ってきましたが、今大会で結果に結びつけることが出来、チームの皆さん、応援して頂いている全ての皆さんに感謝しています。次戦は第 6 戦鈴鹿 1000km が待ち受けています。あまり時間が無いので、エンジニアと織戸選手と話をしっかり行って準備を進めて行きます。次戦も応援、宜しくお願いします。



